

# 情報誌 たかぎ



ホームページアドレス <http://www.vill.takagi.nagano.jp/> 電子メールアドレス [info@vill.takagi.nagano.jp](mailto:info@vill.takagi.nagano.jp)



— 男女共同参画計画策定記念 —  
加藤副知事をお迎えして  
「女性模擬議会」



## 今月号の主な内容

### ■ 広報たかぎ

- ・女性模擬議会を開催 …… 2面
- ・風景写真コンテスト …… 3・4面
- ・犬の登録・狂犬病予防注射 …… 5面
- ・広域バス阿島線ダイヤ改定 …… 6面
- ・子供読書活動アンケート結果 …… 6・7面

- 棕鳩十記念館・図書館だより ……10面
- 学校だより 喬木第二小学校 ……11面
- 健康アップPPK ……12面
- 社協だより ひなたぼっこ ……13面
- くりんネットたかぎ ……14面

2013

4

April



村の人口	6,510人(±0)
男	3,146人(±0)
女	3,364人(±0)
世帯数	2,032戸(+1)
(平成25年3月1日現在)	

編集 企画財政課／発行 喬木村役場 TEL 0265-33-2001 FAX 0265-33-3679  
印刷 龍共印刷株式会社 (飯田市上郷黒田121-1)

二月七日(木)福祉センターにおいて五〇名の傍聴者のもと、女性模擬議会が開催されました。  
この模擬議会は、新たな男女共同参画計画策定記念として男女共同参画社会づくり及び女性が元気になる社会づくりを目指して企画されたものです。  
日頃より喬木村の女性が県政や村政について思っていることや感じていることを、一般質問と言う形式で、女団連の代表及び男女共同参画推進員の計八名により行われました。



## 新たな男女共同参画計画策定記念

# 女性模擬議会を開催

答弁者として、県に関することは加藤さゆり副知事が、村に関することは村長が答弁しました。

当日は元島村議会議員に議長をお願いし、質問者の緊張を和らげるよう、女性らしく柔らかな表現で進行が進みました。

まず子育て世代から、公園や学遊館への遊具の設置や福祉医療費の立替払いについて県・村の対応に関する質問がありました。

続いて、農業関係では新規就農や農村観光、商工関係から交流センターの利用向上や下伊那北部でのブランドの取り組み、平和活動・生活改善の推進、農業を中心とした喬木の将来構想、代替エネルギーへの取り組みについて等々、様々な角度から女性らしい細やかな視点からの質問が出されました。  
中でも、喬木を舞台にした

映画「さなぎ」の上映の機会を新年度予算で対応するとう動きにも繋がった質問もありました。

今後も女性が積極的に意見を言える状況となり、細やかな意見に皆が耳を傾け、女性が積極的に参画できる社会づくり、協働の社会づくりの推進を行ってまいります。



※この情報誌の配布時に『新たな喬木村男女共同参画計画 (H25~29) 概要版』も全戸配布しますので、今後の推進についてご理解とご協力をお願いします。

= 企画財政課 =

# 2012 喬木村 風景写真コンテスト

第一七回目を迎えた喬木村風景写真コンテストへは五六点の応募をいただきました。厳正なる審査の結果、入賞者が決定しましたのでお知らせします。

今回も県内外から、二六名五六点と、たくさんのお応募をいただき、ありがとうございます。

全ての作品は一月四日から三十一日まで椋鳩十記念図書館村民ギャラリーで展示を行った後、審査がされて、次のとおり一〇点の作品が選ばれました。今年も喬木村の四季を切り取った風

景写真がたくさん寄せられ、改めて喬木村の情緒ある風景をみることができました。

入賞作品は、三月一日から二二日まで長野市にある長野県自治会館エントランスホールに展示されます。近くにお出かけの際には是非お立ち寄り下さい。平成二五年度も風景写真コンテストを行います。



**特賞** 飯田市 松島信雄様  
「桃畑の散歩道」

コンテストを行います。たくさんのお応募をお待ちしております。

## 2012 喬木村 風景写真コンテスト 入賞者

### 特賞

飯田市 松島信雄様「桃畑の散歩道」

### 優秀賞

小牧市 井戸田洋二様「杜の花園」

### 入選

中津川市 青木孝義様「競う」

喬木村 湯澤昭夫様「夕焼」

喬木村 久保田清文様「秋色」

### 特別賞 (村長推薦)

中津川市 酒井隆行様「花の咲く頃」

飯田市 加藤優治様「落陽を浴びて」

喬木村 筒井政美様「豊作のよるこび」

喬木村 多田治人様「ふる里の祭りと桜」

下條村 串原幸延様「ホピー満開」

## 喬木村風景写真コンテスト審査結果講評

長野県写真連盟 副会長 宮 阪 克 人

応募作品の被写体で最も多かったのは花風景でした。

その他祭りや子供、スポーツ、紅葉、夕景など作品内容はバラエティーに富んでおり、喬木村の風景が伝わってきます。

賞に選んだ作品は、喬木村の特徴ある素晴らしい景観を見事に捉えており、画面構成も的確に決まっています。

デジタルで難しいプリントの発色も、自然の色に近い仕上がりになっており、入賞作品のレベルは相当に高いです。

### 特賞「桃畑の散歩道」 松島 信雄様

夕日に映える桃の花をきれいに描写しています。

又、背景が黒く落ちているのも、桃の花を引き立てています。日陰で青みがかったいる小道もカラーアクセントになっており、全体の色彩効果を上げています。

この情景に犬を連れて散歩する親子を、タイミング良く配した画面構成は見事です。



**入選**

中津川市 青木孝義様  
「競う」



**優秀賞**

小牧市 井戸田洋二様  
「杜の花園」



**入選**

喬木村 久保田清文様  
「秋色」



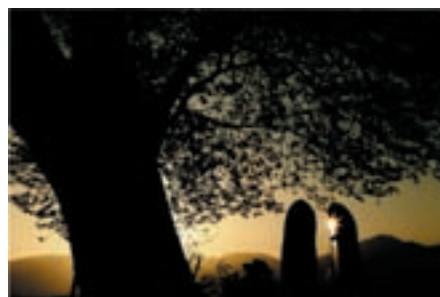
**入選**

喬木村 湯澤昭夫様  
「夕焼」

**特別賞**



中津川市 酒井隆行様  
「花の咲く頃」



飯田市 加藤優治様  
「落陽を浴びて」



喬木村 多田治人様  
「ふる里の祭りと桜」



下條村 串原幸延様  
「ポピー満開」



喬木村 筒井政美様  
「豊作のよろこび」

# 平成25年度 犬の登録・狂犬病予防注射日程

喬木村では下記の日程で狂犬病予防注射を実施します。犬の狂犬病予防接種は狂犬病予防法により飼い主の義務となっておりますので毎年一回は必ず受けましょう。注射代金3,220円の他新規登録の場合は3,000円が必要となります。おつりの無いよう準備願います。

【問い合わせ先】 建設課 住宅環境係 ☎33-5127

## (第1次)

月 日(曜)	地 区	場 所	時 間	獣医師
4月11日(木)	野田原・田の口	野 田 原 会 所	9:00 ~ 9:10	松村 一成
	大 島	西 村 バ ス 停	9:25 ~ 9:35	
		牧 畑 集 落 セ ン タ ー	9:40 ~ 9:50	
	加 々 須	加 々 須 区 民 会 館	9:55 ~ 10:05	
		桃 添 中 倉 庫	10:10 ~ 10:15	
	寺 の 前	集 落 セ ン タ ー	10:25 ~ 10:35	
	北	消 防 セ ン タ ー	10:40 ~ 11:00	
	郭 ・ 町	第 一 公 民 館	13:10 ~ 13:30	
	南	農 事 集 会 所	13:35 ~ 13:55	
	帰 牛 原	帰 牛 原 公 民 館	14:00 ~ 14:10	
	上 の 原	上 の 原 集 会 所	14:15 ~ 14:25	
	上 平	上 平 集 落 セ ン タ ー	14:30 ~ 14:40	
	川 南 ・ 上 耕 地	医 泉 寺	14:50 ~ 15:00	
	田 本 平	田 上 川 消 防 セ ン タ ー	15:05 ~ 15:15	
馬 場 ・ 両 平	中 央 社 会 体 育 館	15:20 ~ 15:40		
4月12日(金)	氏 乗	氏 乗 公 民 館	13:30 ~ 13:40	松村 一成
		氏 乗 分 店 跡	13:45 ~ 13:50	
	大 和 知	大 和 知 公 民 館	14:00 ~ 14:15	
	富 田	第 二 公 民 館	14:20 ~ 14:45	
	伊 久 間	農 産 物 加 工 セ ン タ ー	15:00 ~ 15:20	
	※1	役 場 前	15:25 ~ 15:40	

※1 地区の集合注射が受けられない方は、役場前での集合注射か訪問注射(2次のみ)をご利用下さい。

## (第2次)

5月9日(木)	第1次で受けられなかった方	第 二 公 民 館	12:00 ~ 12:10	松村 一成
		伊久間農産物加工センター	12:25 ~ 12:35	
		中 央 社 会 体 育 館	12:40 ~ 12:50	
		第 一 公 民 館	12:55 ~ 13:05	
	※2 希望者	訪 問 注 射	13:15 ~ 14:30	

※2 訪問注射を希望される方は、建設課住宅環境係までご連絡下さい。

○最近、「犬を放し飼いになっている」「散歩の時にフンを片づけない」などの苦情が寄せられています。飼い主の皆さんは近所の方の迷惑にならないよう、責任を持って飼いましょう。

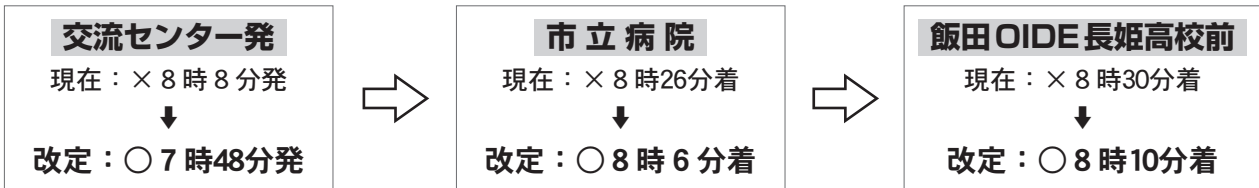
# 広域バス 阿島線の一部ダイヤ改訂に伴うお知らせ

3月号広報誌でお知らせ済みですが、平成25年4月1日より飯田市広域バス阿島線のダイヤが一部改正となります。

高校生の通学利用の増加を図り、朝のダイヤが一部早まります。村民バスはダイヤを変更しませんので、乗換えの際のご注意と、高校生の利用増加のため、具体的にお知らせします。



## 【阿島線 右回り】(喬木→市立病院→飯田駅)



### ※注意

朝に市立病院方面に行かれる際は、氏乗・大島 両線の第3便では、7時48分の交流センターでの乗換えには間に合いませんので、乗換えがなく直接行ける**第5便をご利用ください。**



### ◎阿島線 新料金 (料金の改定を詳しくは、3月号をご覧ください)

<b>喬木エリア</b> →	<b>鼎エリア (市立病院・OIDE高)</b> →	<b>市街地エリア (駅)</b>
200円	300円	
【通勤通学定期 1ヶ月 5,000円】	【定期 8,000円】	

問い合わせ先：企画財政課 ☎33-5129

### 【問】家庭や地域でどのように取り組めばよいでしょうか

#### ○読み聞かせをやっていたご家庭の意見から

- 保育園の先生から読み聞かせをして下さいと長女の時言われ、毎日絵本を一緒に寝る前に読みました。それが本を読むようになった切っ掛けや好きになった理由だと思ます。
- 特に毎日読み聞かせ等をしていただけではありませんが、私が本を読むのが好きなので、一緒に読んだり図書館にいたり等普段の生活に普通に本があったので好きに育ったのかと思います。
- 子供が小さい頃は夜寝る時必ず本を読んであげていた。高校生の息子は読書も大好きですし「国語の力がついたのはそのおかげだった。自分の子供にも絶対にあげようと思っている」と言ってくれたのが嬉しかった。子どもが小さい頃に親子でいかに本に親しむかにかかっていると思います。その年代が気軽に参加できる読み聞かせや作家の方の講演会、ワークショップなど親子で楽しめる企画を沢山出してあげて欲しいと思います。
- 読書は良いことだと思ながらも自分があまり子どもの頃本を読めなかったので子供には本を好きになって色々な事を感じたり勉強してもらえたらと思夜寝る前になるべく本を読んであげるようにしています。子どもが「これ読んで」と出してくる本を読んでいます。
- 赤ちゃんの頃から寝る前に読み聞かせをしており習慣となっている。リビング等家族が集まる場所に本棚があるのでそこから絵本を持ってきて自然と本に親しむ生活となったようです。小学校の読書旬間に合わせて図書館でお話し会やおすすり本のピックアップしてもらえると嬉しいです。
- 家では子供と読書をする時間が取れないので寝る前に読み聞かせの時間を作っている。子どもたちが寝付く前に色々な本を読み聞かせている。日中はやはり遊びたいもので本より体を動かして遊びたいようです。しかし寝る前だと落ち着いて読めるような気がします。

喬木村教育委員会では昨年十一月に「喬木村子ども読書活動推進計画策定委員会」を立ち上げ計画策定への取組を行っています。

先月号に引き続き、昨年一二月に実施した子どもさんの読書に関するアンケート結果をご報告させていただきます。

今月号からは、自由筆記でご記入いただいた家庭での取組内容を、紹介します。

ご家庭での参考にさせていただければと思います。

## 喬木村子ども読書活動推進計画策定について

Vol.2

## ○図書館をよく利用されている方の意見から

- 図書館は子どもが小学校低学年までは良く行っていました。高学年になると行く回数が減ってしまいました。(案)自分の家で不要になった本を持ち寄り交換会のようなイベントをすればリサイクル出来て良いと思います。
- 図書館で一人5冊借りられるのがありがたい。時間がある時に子どもから声をかけてくれるので一緒に読んでいる。子どもとのコミュニケーションがとれるのでこれからも続けていきたい。
- 子供がクラブなど入る前(低学年以下)は、金曜日によく利用しました。8時まで開いているのが嬉しかったです。利用者は少ないかも知れませんが、このまま続けて開けていて欲しいです。
- 図書館にない本でも自分が読みたい本をリクエストできる事を知ってもらえば(あまり知られていない)
- お父さんがとても熱心に図書館へ行って、文字に興味を示した時にすごくほめてあげた事です。

## ○身近な読書環境による影響についての意見

- ものすごく沢山本を読む友達がいて、その子につられて読むようになった。大人は自分の読みたい本を読み、その姿を見て子供が自分を読んでみようと思うのではないかな。
- 親が子どもと同年齢の頃夢中になった本を教えたら子どもが借りてきて子供も夢中になった「赤毛のアン」
- いつでも本が手に取れる状況にある。親が本を読んでいる姿を見せる。
- 家の中に図書館で借りた本を置くスペースを作って好きな本を好きな時に手に取れるようにする。借りる本は子どもが好きな本以外に親のおすすめ本もまぜておく。  
色々なジャンルを借りて視野を広げられたらと思うので。本が身近にある。本を読んでいる姿を普通に見せる。日常の一部があることが良いのでは。
- いろいろなものに興味を持ちだした頃から近くにたくさんの本があったからでしょうか。また、読み聞かせがとても大好きで本が面白い物と初めて出会った時から思ったのかも。
- 上の子は小さい頃からいつもまわりに絵本があって自然と好きになっていきました読み聞かせはじっとしていられないこともありましたが、保育園に行くようになってからはちゃんと聞けるようになりました。いつもまわりに本があるようにするとそのうちに好きになるのかもかもしれません。上の子は今自分で本を読んだり下の子に読み聞かせをしてあげられるようになりました。
- シリーズものを借りてくると自然と沢山読む。プレゼントを本にする。
- ブックスタートで本をいただける時に図書館へ初めて行き、そこから定期的に通うようになりました。良い企画だと思います。

## ○読書に対する提案や要望など

- まずは絵本等から好きになれば良いと思う。好きな作家とか好きな絵があれば良いと思います。
- 年齢にあったおすすめの本、新しい本を紹介して欲しい。
- 読書感想文はいらないと思います。感想文を書かなければいけない！というプレッシャーが読書を遠ざけるのでは…私も読書感想文がいやでした。今はそんないしばられないので気楽に子供の頃より本が読めます。
- 親が率先して読書をすれば自然と子供もするようになるのかなあとと思います。ただし実際には親がゆっくり読書をする時間がないのですが。
- 私も小さい頃そうでしたが、漫画に出てくるようなカラフルできれいなイラスト付きの図書が大好きで、子どももその傾向があります。いかに子供の興味をそそるような図書などを写真つきで図書館便りなどに掲載しては？中学生は推理物が大好きです。
- この頃ノーテレビ、ノーゲームデーへの取り組みが薄くなったように思いますが、絵本の力はとても大きくて大切だと思うのでブックスタートから続けて小学校低学年までは子どもが本を好きになるような環境づくり、意識づくりが大切なのかなと思います。  
「絵本の力、読み聞かせの力」を知らない人もいます。忙しさに負けて意識が薄れてしまうので、「図書館だより」を月に1回配布していただくというのはどうでしょう。(村の広報より濃い内容の物を)親への意識づけや他の市町村の取組例など効果があったものなど
- 日常的に親が本を読む姿があること。子どもの本や絵本が身近にあること。小さい頃から読み聞かせをしてもらって来た子は自分から読む子になると思います。子どもは本やお話しが好きなので。
- 未就園児への読み聞かせを土日にもしていただくと嬉しいです。
- 自分の興味を持ったことは本を使って調べると本を読むことは楽しいことだと実感してもらえる。自分が読みたい本を読ませる。親から子の本を読みなさいと押し付けるのは良くない。
- 子供同士で本を紹介する機会を設ければよい。
- 短くて簡単な本を、子どもをひざに入れて読んであげる。
- 小学校の読書旬間は親も一緒に本をゆっくり読む時間をとり、一緒に目標の数までたくさん本を読めて良かったと思います。
- 小さい時から家に絵本があり、月齢、年齢が進むにつれ、それに合わせた本を増やしていきました。すぐ本が手にとれるようにしてあります。時間があればキッチンやリビング等で本を読んでいる私の姿を見ていたのかもしれない。
- 小さい頃から本の読み聞かせをしていることで本が好きになったり図書館が好きなのかも。昔村のイベントで来て下さった長谷川義史さんのファンになりよく読んでいます。私は椋先生の話は子どもには難しすぎだと思います。学校で取り上げるのは無理な気がしています。
- 毎月の村の広報誌に図書館の新刊一覧を毎回載せて欲しい。図書館内に誰でも自由におすすめ本を置ける棚を設置する。自由にコメントを書いて貼れる掲示板をつくる。あらすじのわからない本は借りにくい。本屋さんの展示は参考になるのでは。
- 新聞記事で高校の野球部で毎回読み聞かせしたら成績がよくなったと見たことがあります。家庭では休日に時間が取れないので学校等で時間を取って取り組んでもらえると習慣がつくのでは。
- 上の子には小さい頃から毎日絵本を読んであげました。下の子はあまり読んでませんでした。その違いだと思います。身近に本があると自然に本を好きになると思います。楽しさを知り自分から本を読むと思います。まずは、小さい頃から本と一緒に読む習慣をつけて、好きでない子にも読む時間をあたえることが大切だと思います。
- 夏休み中にクリンネットで行っている読み聞かせを週1回でもやってみたらどうか。
- 涼鳩十にこだわらず良い本は進める。
- 移動図書館、公民館とかに来てほしい。
- 二人ともブックスタートで絵本をもらってそれで本が好きになったようです。どんな絵本を選べよいかわからないので年にあった本の紹介があると嬉しい。
- 読み聞かせを小さい頃からすることも大事ですし、身近に本があることも必要です。
- 子供が本に興味持つような内容のものを選ぶ。同じ本ばかりでなく定期的に色々な本を借り読んであげる。読ませるようにする。
- 保育園で先生が本を読み聞かせてくれるようになったらしっかり本に集中できるようになりました。仕事をしていてイベント等参加は難しいので何か参観日等で参加している時に紙芝居や読み聞かせグループ等どんな感じでやれば良いか見せて欲しい。
- 新しく面白い本を図書館に入れて、面白い本に出合えば本が好きになると、本好きな娘が言っています。
- 小さい頃から毎日読んであげると子どもは本好きになると思います。本に集中できる時間を作ることが大事だと思うので一緒に取り組めたらと思います。

## 3月の村税等

	納期限	口座振替日
国保税(第12期)	4月1日 (月)	3月25日 (月) ◎口座振替の方は預金の残高確認をお願いします。
介護保険料		
後期高齢保険料		
保育料		
上下水道料		

村では、ご先祖様の墓地に希望される方に、北霊園と郭霊園の使用申込みを募集しています。現在、募集する区画は北霊園は六区画、郭霊園は五区画あります。一区画の面積はすべて五平方メートルで、永代使用料は北霊園が一区画十五万円、郭霊園が一区画二十万と二十六万円になっております。

## 喬木村の霊園をご先祖様の墓地にごとぞ



## 4月の健康体操教室

次の各会場で行います。どなたでも気軽にご参加いただけますので、是非お越し下さい。



対象地区	会場	開催日	開催時間
北	北コミュニティ消防センター	4/3、4/17	午前10時
郭・寺の前	第一公民館	4/5、4/19	午後1時半
帰牛原・加々須	帰牛原公民館	4/1、4/15	午後1時半
町	阿島傘伝承館	4/10、4/24	午後1時半
南	南農事集会所	4/10、4/24	午前10時
馬場・両平・伊久間	福祉センター	4/8、4/22	午後1時半
上平	上平集落センター	4/12、4/26	午後1時半
田上川	田上川消防センター	4/1、4/15	午前10時
富田・大和知・氏乗	富田陶芸館	4/8、4/22	午前10時
大島	大島公民館	4/3、4/17	午後1時半

### ◎その他健康体操教室

夜間の開催となります。どなたでもご参加いただけます。日中の体操教室に参加できない方は、この機会に是非ご参加下さい。

開催日	会場	開催時間
4月13日(土)	福祉センター2階	午後7時半

問い合わせ先 役場 保健福祉課包括支援係 ☎33-1120

希望される方は「村営墓地永代使用申込書」を提出してください。  
◎問い合わせ先 役場 建設課 住宅環境係 (☎33-5127)

### 不動産評価等の無料相談会のご案内

不動産評価に関する無料相談会を開催いたしますので、お気軽にお出かけ下さい。不動産評価に関する事項に

ついて不動産鑑定士が答えいたします。(具体的には、売買、交換、相続借地、担保、賃貸借等に係る不動産評価)  
◎日時 四月一日(月) 午前10時〜午後四時  
◎場所 飯田市役所 二階 二〇二会議室  
◎問い合わせ先 (社)長野県不動産鑑定士協会 ☎026122515228

## 自衛官候補生を募集しています

自衛隊では自衛官候補生を募集しています。

### 【自衛官候補生とは】

採用の日をもって、陸上・海上・航空自衛隊それぞれの自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として三ヶ月間の教育訓練を修了した後、それぞれ二等陸・海・空士に任用されます。二等陸・海・空士任用後の任用期間は、陸上自衛官が一年九ヶ月(技術関係は二年九ヶ月)、海上・航空自衛官については、二年九ヶ月を一任期中として任用されますが、引き続き自衛官として勤務を希望する場合は、選考により二年を任期として継続任用されます。なお、選抜試験に合格すれば、曹さらには幹部に進む道もひらかれています。

自衛官の身分は特別職国家公務員であり、我が国の平和と独立を守るという特殊な任務についていることから、一般公務員に比べ手当が充実しています。週休二日制、年次・特別休暇などで余暇の充実が図られます。各種教育訓練や職務を通じて技術の習得のほか、再就職に向け必要な資格の取得など、希望に合わせたキャリアプランが描けます。退職予定自衛官に対し、技術・技能資格取得のための訓練や再就職の援助など様々な就職支援対策を行っています。

### ◎詳しい問い合わせ先

・自衛隊長野地方協力本部 ☎38010846  
長野市旭町1108番地  
長野第二合同庁舎内 ☎026123312108  
自衛隊長野地方協力本部 飯田出張所 ☎39510053

### 【受付期間】

年間を通じて行っています。

### ◎自衛官の魅力

・国際平和の貢献、災害派遣などやりがいのある職種で

飯田市大久保町2637-3 ☎026512212613  
飯田地方合同庁舎



## 標準農地賃借料を改定しました

平成二四年一月から一二月までに締結された農地の賃貸借契約における標準賃借料（一〇a 当たり）は、以下のとおりです。農地の賃貸借の際に参考にさせていただきようお願いします。（準拠法―農地法第五二条）。喬木村農業委員会

### 【田（水稲）の部】

締結された地域名	平均額	最高額	最低額
阿 島	10,000円	15,000円	6,000円
加々須・大島	6,000円	10,000円	3,000円
富田・大和知・氏乗	6,000円	10,000円	3,000円
小 川	10,000円	14,000円	5,000円
伊久間	11,000円	14,000円	9,000円
喬木村平均	8,600円	12,600円	5,200円

その他参考：無償（4件）、土地改良区等管理費（1件）

### 【畑の部】

区分（喬木村全域）	平均額	最高額	最低額
普通畑	6,000円	9,000円	2,000円
果 樹	9,000円	15,000円	2,000円
飼料作物	4,000円	7,000円	2,000円

その他参考：無償（6件）、土地改良区等管理費（15件）

### 一 備 考

- \* 使用貸借（無償契約）及び土地改良区等管理費や米等の現物を賃借料として設定している契約は除外しています。
- \* 施設園芸等、特殊な契約の場合も除外しています。
- \* 果樹（畑の部）については樹種条件により増減します。

## 飯伊地区医療職合同就職ガイダンスのご案内

医療関係団体による学生と中高生のための就職総合相談会

平成二六年度に医師や看護職等医療関係職の就職を希望する皆様のため、飯伊地区の医療機関の人事担当者を一同に会した合同ガイダンスを開催します。また、研修医や現職看護師から就職するまでの体験をお聞きできるコーナーも設けます。

### ○日 時

四月二十七日（土）  
午後二時～午後四時

### ○場 所

飯田女子短期大学 看護棟  
（飯田市松尾代田六一〇）  
☎0265-22-4460

### ○参加対象者

飯伊地域の医療機関への就職に関心をおもちの方

● 医師や看護職等医療関係職を希望する学生及びその保護者等

● 医療機関への就職に関心のある中高生及びその保護者等

● 医療機関への復職希望者

● その他

※健康チェック・談話・体験コーナー等があります。

※事前予約は必要ありません。また、参加費は無料です。

### ○主 催

飯伊地区包括医療協議会  
（共催）飯田医師会、飯田下伊那歯科医師会、飯田下伊那薬剤師会

### ○問い合わせ先

飯伊地区包括医療協議会  
☎0265-23-3636

## 平成25年度前期信州大学市民開放授業のご案内

信州大学では、学生と一緒に受講する機会として、大学の授業を一般市民（高校生を含む）の方々に開放しております。本学の学生・教職員とキャンパスライフをお楽しみください。

### ○開講期間

前期 四月～七月  
通年 四月～平成二六年一月（後期 一〇月～平成二六年一月）

### ○開放科目

募集案内（三月下旬配布予定）をご覧ください。

### ○開講場所

信州大学  
全学教育機構及び各学部

### ○募集定員

特に設けません。受講者数の関係で受講できない場合もあります。

### ○受講料

前期開講科目九、四〇〇円  
（二授業科目）（一部異なる授業もあります。）

### ○申込方法

授業を試聴し、四月下旬までに各キャンパスの受講窓口にて申し込んでください。詳細は募集案内をご覧ください。

### ○事前説明会

三月二十七日（水）  
午後二時三〇分～午後四時

信州大学松本キャンパス  
全学教育機構大会議室（二F）  
（松本市旭三一一一）

### ○募集案内の入手方法

三月下旬配布予定  
（全学部共通）

### ① 郵送での請求…請求される

方の郵便番号、住所、氏名を記載し、二〇〇円切手を貼付した返信用封筒（角形二号封筒…三三×二四㎝）を同封し、「市民開放授業募集案内請求」と朱書の上、左記総合窓口「学務課教務グループ」宛に請求してください。

### ② 窓口での受け取り

③ ホームページからダウンロード  
<http://www.shinshu-u.ac.jp/general/extension-courses/guidance/>

### ○募集案内の問い合わせ先

総合窓口  
（学務課 教務グループ）  
☎0263-37-2870  
〒三九〇一八六二一  
松本市旭三一一一

# 椋鳩十記念館 だより

第85号

椋鳩十記念館・記念図書館 TEL 33-4569 FAX 33-4599



絵本の会 工作  
「マグネットのおひなさま」

## 意外と知らない 椋鳩十記念図書館の仕事 part2

椋鳩十記念図書館には現在約7万冊の蔵書があります。一般書、ヤング、児童書、絵本、郷土資料、雑誌など様々な本がありますが、借りたいのに他の利用者さんに借りられていた、所蔵していない、などということが時々起こりますね。というわけで、今回の図書館の仕事は、「相互貸借」です。



幼児コーナーでのひとコマ  
「絵本に夢中です！」

### 相互貸借とは？

正式には、「図書館間相互貸借」または「図書館間貸出」と言います。

利用者の求めに応じて、図書館はその資料を所蔵する他の図書館（この近くだと飯田市、高森町、松川町、豊丘村の図書館）にその利用を申し込み、所蔵館は無料でそれを貸し出すシステムです。利用者は所蔵館へ出向くことなく受け取りも返却も近くの図書館（この場合は椋図書館）ですることが出来ます。

近い図書館で貸出を許可していた、だけの場合は、用意ができた職員が受け取りに行

### 2月図書館おたのしみ会は、なぞとき探偵になるかな？(2月16日)



なぞとくに挑戦！  
できるかな？！

二月の図書館おたのしみ会は、『きみは、なぞとき探偵になれるかな？』を行いました。まずは、なぞをもらうための「なぞとき引換券」を図

き、また返却もします。遠い図書館の場合は郵送していただき、また返却も郵送で行います。

### 《利用するには》

- (1) どうしても読みたいお探しの本が見つからない時は、職員にご相談ください。
- (2) 当館にない場合は、他の図書館で所蔵していないか検索します。
- (3) 相互貸借の申し入れをし、本が用意できたら利用者の方にご連絡をします。
- (4) 椋図書館でいつもと同じように貸出をします。貸出期限も同じ二週間です。

### 《利用の注意》

すべての本が相互貸借でき

書館の中から探し出し、それからなぞときスタート。また、幼児コーナーにはマツチ棒のなぞやリンゴのなぞがあり、子どもはもちろん、大人も真剣になぞとくに挑戦しています。新年

度も楽しいおたのしみ会を企画します。ので、気楽にご参加ください。



るわけではありません。新刊は三か月以内の貸出が出来ない図書館があります。また、所蔵図書館において館外持ち出し禁止の扱いになっている資料は、請求を受けた図書館内（この場合は椋図書館）での閲覧に限られます。

また、複写については、著作権法により所蔵図書館が許可を行うよう規定されているため、所蔵図書館に許可を請求する必要があります。その他詳しいことは直接図書館へお問い合わせください。

### 3月下旬・4月の行事

- おたのしみ会春休み特別版「手話教室」(こども学遊館) 3月28日(木)
- 土曜日おはなし会 毎週土曜日

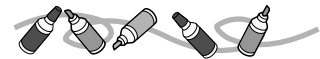
### ギャラリー展へどうぞ！

- 三月 窪田正典「テンペラ画の世界」
- 四月 喬木木目込み人形の会「木目込み人形展」

# 学校だより

No. 151

喬木第二小学校



富田陶芸クラブの先生方に教えていただきながら、土のぬくもりを味わいました。2月、その作品を  
椋鳩十記念館ギャラリーに展示していただき、陶芸作品展を開催しました。

## 喬木第二小学校 陶芸作品展



6年生は自前手作りの釉薬で



「土のぬくもりを感じて」  
椋鳩十記念館ギャラリーで  
開催しました



本格派のできばえ（5年）



ワラを巻き付けて色を出す手法も（4年）



1年生も自分で釉薬つけ



6年生は富田焼きを完全復元



色んな表情のお面（3年）



2年生は、村文化祭で展示し好評を博したので、今回は展示を行いました。

## はつらつ元気に、健康維持 自分の身体は自分で守りましょう

高齢になるにつれて心身共に様々な変化が起きます。高齢者の方がいきいきとした生活を送るためには“運動”が大切です。日常生活に運動を取り入れることで、筋力低下や関節変形による生活機能の低下を予防し、できる限り自立した生活を送ることができます。

現在、村では毎月2回公民館等で健康体操教室を行っています。運動指導士の小林新一先生・宮脇将洋先生による、椅子での無理のない運動を約1時間程度行います。



### 参加者の声

- 家でも同じ体操を一時間やろうと思ってもなかなかできないので、体操教室に来て直接、先生を見ながら身体を動かせるのは嬉しい。
- 肩や首のまわりの動きが楽になった。肩こりがなくなった。
- 体操後、とても気持ちがいい。
- 家でも意識して身体を動かすようになった。
- 膝の痛みが軽くなった。

等の声をお聞きしています。

まだ健康体操教室に参加されたことがない方は、是非お近くの教室(日時や開催場所につきましては8ページをご覧ください。)にご参加ください。

### いちごチャンネルで毎日の生活に運動を取りいれてみませんか？

一日3回(午前10時・午後3時・午後8時)村歌体操を放送しています。毎日の継続した運動が、転倒骨折予防にも繋がります。是非、放送を見ながら、家でも体操に取り組んでいただきたいと思います。



# 社協だより ひなたぼっこ



社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会 電話 33-4567 / fax 33-4619

## 福祉用具寄贈 ～ありがとうございます～

### ツルハホールディングス・クラシエホールディングス

2月28日、ドラッグストア大手のツルハホールディングスと、日用品などを展開するクラシエホールディングスより、車椅子2台をいただきました。

ツルハ店舗で行った共同キャンペーンの売上の一部を車椅子購入に充て、全国へ寄贈しています。長野県内では初めての寄贈だそうです。高森町社協にも寄贈されました。

この車椅子はデイサービスや、地域の方々に貸出をする予定です。



### 喬木中学校

3月1日、喬木中学校生徒会の皆さんよりアルミ缶収集の収益から「村内の皆さんに使ってください」と、介護用電動ベッド1台をいただきました。

贈呈式では実際に介護用電動ベッドの操作や寝心地を生徒さんに体験してもらい、介護用品の特徴を知っていただく良い機会になりました。

毎年寄贈をいただいている福祉用具とともに大切に使用させていただきます。



## 収集ボランティアしてみませんか？

ボランティアに関心があっても「忙しくて時間が無い」「なんだか大変そう」という方でも、気軽にできるボランティア活動の一つが「収集ボランティア」です。

なにげなく処分してしまっているものも、「ちりも積もれば山となる」ということわざのように、日常生活の小さな活動が、集まれば大きな力に変わります。

**ペットボトルのキャップ**

**古切手（使用済み切手）**

**書き損じはがき**

社協窓口でも集めています。ボランティアデビューしてみませんか！

【問い合わせ】ボランティア担当 ☎33-4567

### 4月のお知らせ

\*心配ごと相談 9日(火) 午前10時～ 福祉センター  
(民生児童委員・行政相談員)

**注意** 次の物は収集しないでください

- ① 調味料のキャップ
- ② ビール瓶のふた
- ③ 栄養ドリンクのふた





## いちごch「週刊たかぎニュース」 ～こんな取材がありました～

くりんネット  
**たかぎ**

企画財政課・広報係

TEL 33-3666  
FAX 33-3669

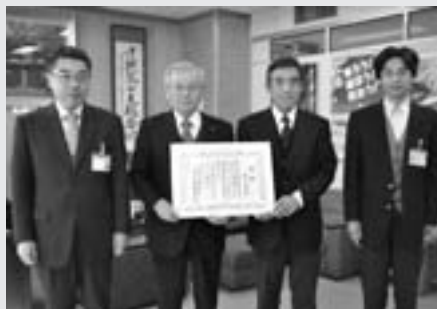
### 加藤さゆり長野県副知事を迎えて初の女性模擬議会を開催

8人の女性模擬議員が質問に立ちました。  
子育て、農業、観光、平和、エネルギーなどなど、女性ならではの視点で  
様々な質問や提案が飛び出しました。



これからの村づくりに役立つヒントがた  
くさんつまっているような有意義な女性模  
擬議会となりました。

### 喬木村が交通死亡事故ゼロ2000日を達成!



喬木村では平成19年  
7月29日以降、交通死亡  
事故が発生しておらず、  
今年平成25年1月17日  
をもって2000日の連続記  
録を達成しました。



大平村長、村交通安全  
協会・市瀬兼寿会長が、  
下伊那地方事務所長から  
表彰状を受け取りました。  
今後も、3000日、5000  
日とこの素晴らしい記録  
が伸びていくよう、村民  
みんなで交通安全に心が  
けていきたいですね!



## くりんネット「自主番組」が3月をもって終了します ～「お知らせ」はこれまでどおりです～

有線放送時代から長年にわたり、多くの方々の尽力により、たくさんの貴重なお話を放送してきたくりんネット「自主番組」を、3月末を持って終了することとなりました。

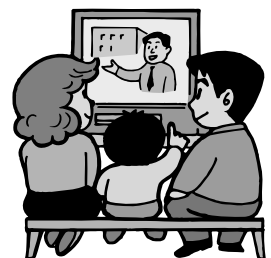
村で実施した“情報利用アンケート”の結果も参考としながら（前号、3月号に特集掲載）番組企画委員会や放送番組審議会で検討した結果、音声放送はお知らせを中心とした放送を進め、テレビいちごchやホームページではその特性を生かした情報発信をおこなっていきたいと思います。

村民の皆様をはじめ、番組企画委員の皆様には積極的に番組づくりにご協力くださり、村の放送として活気を与えていただけてきました。

今後とも、村の広報業務にご理解ご協力をお願いいたします。

現在村からの情報は、以下のような方法で発信をしていますのでご利用ください。

- 音声（くりんネット）
- 映像・文字情報（テレビ12ch《いちごチャンネル》）
- インターネット（喬木村ホームページ）
- 情報誌たかぎ（毎月発行）



※音声の「お知らせ放送」はこれまでと変わりませんのでご承知ください